

コロナ禍における在宅医療、看護の役割とは ～在宅医療に取り組む医師から学ぶ～

コロナ禍においても、自宅で安心して療養したいという方の希望に応えられるよう、在宅医療に取り組む医師から、訪問看護師の役割等を学ぶ研修です。

看護師・准看護師の資格をお持ちのみなさま、看護学生のみなさま、ぜひご参加ください。

日時 **令和3年7月10日(土)14時～16時**

対象者 看護師・准看護師の資格をお持ちの方、看護学生等
定員 定員20名(先着順)

方法 **Zoom を活用したオンライン講座**

※申込メールアドレス宛に、ZoomのURLを送信します。

申込先 世田谷区福祉人材育成・研修センター
申込方法 ホームページ または 電話 (6379-4280)

<https://www.setagaya-jinzai.jp/>

7月8日(木)までにお申込みください。



1. 講演「コロナ禍における在宅医療・看護を学ぶ」

GPクリニック自由が丘 院長

斉藤 康洋 氏

日本プライマリーケア連合学会認定医
日本内科学会 総合内科専門医 日本在宅医学会 認定専門医

- 【内容】(1) 世田谷区の状況
(2) 在宅医療の現状と課題
(3) 新型コロナウイルス感染症予防対策
(4) 事例紹介(多職種との連携)



2. 現役の訪問看護師との懇談会等

- 訪問看護をはじめたきっかけ、仕事の魅力・やりがいを聞くことができます。
- 働き方のほか、さまざまな悩み・疑問など気楽に相談できます。

※インターネット環境のない方、ご不明な点は電話で研修センター(担当:今井)までお問合せください。

※お申込み時にいただく個人情報は講座の目的以外には使用しません。